

# 第23回・第24回合同絵本学会大会

東日本大震災から10年、コロナ禍での絵本表現を見つめる

2021年5月30日[日]

10:30-18:15



刈谷市総合文化センター 4階・5階  
〒448-0858 愛知県刈谷市若松町2丁目104番地

## ■参加費

会員・準会員(院生など):500円 一般:1,000円

\*当日、受付でお支払いください。

\*一般募集:5月中旬以降、刈谷市美術館HP等で告知予定

## ■主催

絵本学会・刈谷市美術館

\*混雑回避のために入場制限を行う可能性があります。  
研究発表やラウンドテーブルなど、希望者多数の場合は  
抽選とし、結果をメールでお知らせします。あらかじめ  
ご了承ください。

## ■スケジュール

9:50-	受付開始	4Fエレベーターホール
10:30-12:00	研究発表	A   401・402研修室* B   403・404研修室 C   405・406研修室 *Aのみ12:30まで
12:00-13:15	休憩	
13:15-14:45	作品発表	501~503講座室
14:50-16:50	ラウンドテーブル	R1   401・402研修室 R2   501~503講座室
16:55-18:15	総会 日本絵本研究賞、 日本絵本研究賞特別賞表彰式	401・402研修室

## ■参加者へのお願い

\*本大会では、会場周辺に飲食店やスーパー、コンビニがありますので、お弁当の手配はいたしません。参加者各自でご対応いただきますようお願いいたします。なお、スーパーやコンビニ等でお買い求めになったお弁当は、会場4階403・404研修室、405・406研修室でお召し上がりいただけます。

\*本大会につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、内容の変更、入場制限などを行う場合があります。最新の開催状況を刈谷市美術館ホームページおよびTwitter等で確認の上ご参加ください。

\*咳、くしゃみなどの症状が見られる方、体調のすぐれない方は、ご参加をお控えください。

\*入場時は、マスクの着用、手指の消毒にご協力ください。

\*入場時の検温で37.5℃以上の発熱が認められた場合は、ご入場をお断りいたします。

\*本大会に関して、会場(刈谷市総合文化センター)への直接のお問い合わせはご遠慮ください。

## ■会場への交通案内

[電車]

JR・名鉄三河線「刈谷駅」下車、刈谷駅南口より  
ウイングデッキ直結 徒歩3分

\*「刈谷駅」はJR「名古屋駅」から快速で約20分

[車]

伊勢湾岸自動車道豊明ICより約20分・豊田南ICより約25分

\*総合文化センター駐車場は、パロー(みなくる刈谷)駐車場とは異なりますのでご注意ください。



## □同時開催

「いきものたちはわたしのかがみ ミロコマチコ」

会場|刈谷市美術館

開館時間|9:00-17:00 \*入館は閉館の30分前まで

入場料|一般1,000円、学生800円 中学生以下入場無料

## □問い合わせ先 □

【第23回・第24回合同絵本学会大会事務局】

刈谷市美術館 〒448-0852 愛知県刈谷市住吉町4-5

E-mail:office@ehongakkai.com FAX:0566-26-0511

https://www.city.kariya.lg.jp/museum/

# 研究発表

会場 | A (401・402 研修室) / B (403・404 研修室) / C (405・406 研修室)

4F

<b>A</b>	10:30 - 12:30	座長   生田 美秋・藤本 朝巳
	大澤 瑞綺	19世紀後半から20世紀初頭のフランスにおける絵本と印刷・製本技術 —— モーリス・ブテ・ド・モンヴェルの絵本作品をとおして
	Michelle Kanaan	ソフィステイケートイディクチャーブックスの新しい定義と分類をすること
	永田 桂子	わが国の「絵本」研究の確立に向けて — 立ち位置と視点提示の必要性 —
関 純奈	林明子の絵本表現の一考察～2種の『おふろだいすき』の比較研究	

<b>B</b>	10:30 - 12:00	座長   佐々木 由美子・長野 麻子
	杉本 孝美・川野 圭子	保育活動における体験を表現へ — 絵本で感性と思考力を育てる —
	松本 由美 (代表)・長澤 麻理・若林 みずほ	小学校英語教育に用いる主体的・対話的で深い学びの視点で選ぶ英語絵本の選定と考察
玉井 智子	小学校特別支援学級での読み聞かせがもたらすもの 実践報告	

<b>C</b>	10:30 - 12:00	座長   澤田 精一・甲木 善久
	尹 惠貞	絵本『さびしがりのトッケビ』の構造分析 —— 主人公が人間社会でいう「ソト」として表れる場合
	丸尾 美保	ロシアにおける「ゆきむすめ」イメージの変遷を探る
劉 暢	中国の美術大学における絵本創作の実例 —— 中央美術学院の例から	

# 作品発表

会場 | D (501 ~ 503 講座室)

5F

<b>D</b>	13:15 - 14:45	座長   澤田 精一
	宮本 淳子・田村 敏広	あ
	手良村 昭子	雨の日のうた
	加賀美 裕子	ハヤシコトバ
	宮崎 詞美	小さな窓 (small window)
	ベップ ヒロミ	マッチ売りの少女
宇恵 明日美	ねぐせなの	

# ラウンドテーブル

会場 | R1 (401・402 研修室) / R2 (501 ~ 503 講座室)

14:50 - 16:50

<b>R1</b>	「3.11後の絵本表現」	話題提供者   長谷川 集平 (絵本作家・ミュージシャン) 荒井 良二 (イラストレーター・絵本作家)	4F
		コーディネーター   広松 由希子 (絵本研究家)	
<b>R2</b>	「安野光雅 旅の終わりに」	話題提供者   辻川 幸一郎 (映像作家) 林 綾野 (キュレーター)	5F
		コーディネーター   石井 光恵 (絵本研究家)	